

# はたえ

糸島市立波多江小学校  
学 校 便 り  
平成 2 8 年 7 月 5 日  
文 責 教 頭 朝 木 龍 一

## 縦割り掃除～上級生がお手本～

6月27日(月)から7月1日(金)まで、縦割り掃除を行いました。運動会でともに戦ったブロックごとに縦割りのグループ(1～6年生15名程度)をつくり、それぞれ掃除区域を分担し、清掃活動に取り組みました。



上級生が下級生に「ひざをついて、体重をかけて」と掃除の仕方を指導します。おかげで、いつもの掃除時間は、ほかのことに気をとられてなかなか仕事はかどらない下級生もしっかり掃除ができていました。また、普段は慣れでつい手を抜いてしまう上級生も、下級生の手本になるように真剣に清掃活動に取り組んでいました。

掃除時間のおわりには、上級生が司会をして振り返りを行います。お互いの良かったこと、がんばったことを伝え合うので、次の励みになるようです。

子ども同士が「ありがとうの気持ち」を伝え合いながら、「清掃活動」の質が高まっていく良い取組でした。

## 田植えに挑戦！5年生

6月23日(木)は、お米づくり名人の中原さん・J A・シニアクラブ・P T Aの皆様の協力により、5年生が田植えに挑戦しました。実際に田んぼに入り、ぬかるむ土に足を取られながら自分の手で稲を植えることは、とても貴重な体験です。これから1年間、稲刈り・餅つきとお米と関わる活動を続けていきます。

日本の伝統・文化としての「米作り」、環境保全の面からの「田んぼの役割」、「労働と生産」、「食料問題」……5年生が多くのことを学ぶきっかけになってくれるものと期待しています。



### プール(水泳の学習)が始まりました

6月20日(月)からがプール開きでした。この週はあいにくの雨模様でした。「晴れたらプール開き」ということで、予定通りにならなかった学年もありますが、無事全学年がプール開きを行うことができました。



はじめの頃は、「冷たい」と震えていましたが、近頃は「気持ちいい」の連発です。

しっかり水と親しんでほしいですね。

### 7月・8月行事

【7月】

7日(木)～8日(金)

5年自然教室(波戸岬)

14日(木) 平和集会

21日(木) 登校班指導

22日(金) 全校朝会

23日(土) 25日(月)26日(火)

波多江塾, 個人面談

【8月】

8日(月),9日(火),10日(水),12日(金)

日 チャレンジ水泳教室

20日(土) P T A環境作業

【9月】

1日(木) 集団登校(～7日まで)

# 校長通信 15号

## 元気・活気・根気・運氣・勇氣・優気・笑気をつなぐ はたえノートだより

糸島市立波多江小学校 校長 谷口慎二

～100パーセント好かれる1%の習慣・5A5S運動のすすめ～  
 行動 参考文献：100%好かれる1%の習慣：松澤萬紀：ダイヤモンド社

### 「さとられない習慣」にこそ、人は大きな好感を覚える

傘を（閉じた状態で）持つときは、傘の先を前向きにして持つ（傘の先で後ろにいる人をつくことがないように）。ドアを開けたら、後ろの人のために押さえておく。

こうした**5A運動「安全」**の振る舞いを、さりげなく自然に行うのが「**さとられない習慣**」です。「やってあげている」という善意の押しつけがないので、相手から好感をもたれます。

『「習慣で買う」』のつくり方（海の著者）、ニール・マーティンは、「人間には、習慣脳が備わっている」と説明しています。

「何かを日常的に繰り返し行ううちに、それが習慣となり、わざわざ意識しなくても自然にできるようになる」というのです。

5A運動「ありがたの心で」「あったかことば」「あいさつ」「あんぜん」「あとしまつ」も日常的に繰り返し行うことで、自然に自分もまわりの人もホットハートになると思えます。

5S運動「生活習慣となるように」「せいり」「せいとん」「せいそう」「せいけつ」も日常的に繰り返し行うことで、自然に自分もまわりの人もホットハートになると思えます。

誰も見ていないところでも自然にできる「気づかいの習慣」が、意外なところで、人の心に残るのだと思います。

「日本メンタルヘルス協会」の衛藤信之先生は、「意識することで、人生が変わる」とおっしゃっています。ということは、「昨日と変わらない今日の私」が永遠に続きます。

「人生を変えたい」と思うなら、はじめは「意識をして」やり続けることが大切です。

やり続けているうちに、やがてそれが「習慣」となり、「習慣」になれば、「意識しなくても、自然とできる」＝「さとられない習慣」が身につくというわけです。

「さとられな習慣」こそが、実は、もっとも相手の心に届きやすいのだと、私は思っています。

次のあいことばをまず意識して、その意識の方法は「ちえ」を生かして、「たくましく動き」、「はげましあって」ホートハートな「環境」を創り出しましょう。

